

8 - 6

もしもし



活動

でんわ かいわ き ただ
 電話の会話を聞いて正しいメモ
 えら
 を選ぶ。

かたち



時間

せつめい編

(助-16 が (接続) せつぞく)
 助-22 が (主語) しゅご)

談話の技術

- はなし こうせい でんわ
 ・話を構成する (電話)
- じゅんばん
 ・順番をわたす (~が)
- かくにん
 ・確認する (~ですね)
- あいて はつわ き はなし すす
 ・相手の発話を聞いて話を進める (じゃあ)
- ま
 ・間をとる (ええと)

準備するもの

使うことば

もしもし、お宅*、あした、ハイキング*、
 かわる*、待ち合わせ*、場所*、
 かわる*、~階、喫茶店、ええと、伝言*、
 こんばん でんわ ばんごう
 今晚、電話〔する〕、番号、それでは
 ~をお願いします / (またあした) /
 ~という~ / 電話がほしいんですが /
 よろしくお願いします / 失礼します

手 順

1. クラスで母語での電話の会話のし方を確
 認する。そして、日本語の電話の会話の
 し方を説明する。電話をした相手がいな
 いときは伝言を残すことと、伝言のし方
 を説明する。

2. 学習者はテープの電話の会話(1)を聞き
 て、正しいメモを a、b、c の中から1つ
 選ぶ。教師と学習者は、会話の内容と選
 んだメモが合っているかどうか確認する。
 3. (2)(3)の会話について(1)の会話と同
 じようにくりかえす。

モデルテキスト

(1)

さとう：もしもし、すずきさんの おたくですか。

すずき：はい、そうですが。

さとう：あさひ高校の さとうですが、ゆかりさんを おねがいします。

すずき：わたしです。

さとう：あしたの ハイキングですが、^{じ かん}時間が かわりました。^{じ はん}7時半に
ふじ駅へ 来てください。

すずき：7時半に ^{じ はん}ふじ駅ですね。わかりました。

さとう：じゃあ、また あしたね。さようなら。

すずき：ありがとう。また あした。

(2)

わたなべ：もしもし、^{た なか}田中さんの おたくですか。

^{た なか}田中：はい、そうですが。

わたなべ：ひかり高校の わたなべですが、のりおさんを おねがいします。

^{た なか}田中：わたしです。

わたなべ：あしたの まちあわせですが、ばしょを かえても いいですか。

^{た なか}田中：どこですか。

わたなべ：こだまデパートの 1かいの 「さくら」という ^{てん}きっさ店です。

^{た なか}田中：こだまデパートの 「さくら」ですね。ええと、^{じ かん}時間は…。

わたなべ：^じ2時です。

^{た なか}田中：^じ2時に 「さくら」ですね。わかりました。

わたなべ：じゃあ、また あした。

^{た なか}田中：また あした。

(3)

いとう：もしもし、たかはしさんの おたくですか。

たかはし：はい、そうですが。

いとう：ふじ高校の ^{こうこう}いとうですが、かおるさんをおねがいします。

たかはし：かおるは ^{いま}今 いませんが...

いとう：そうですか。じゃあ、^{ごん}でん言をおねがいしたいんですが...

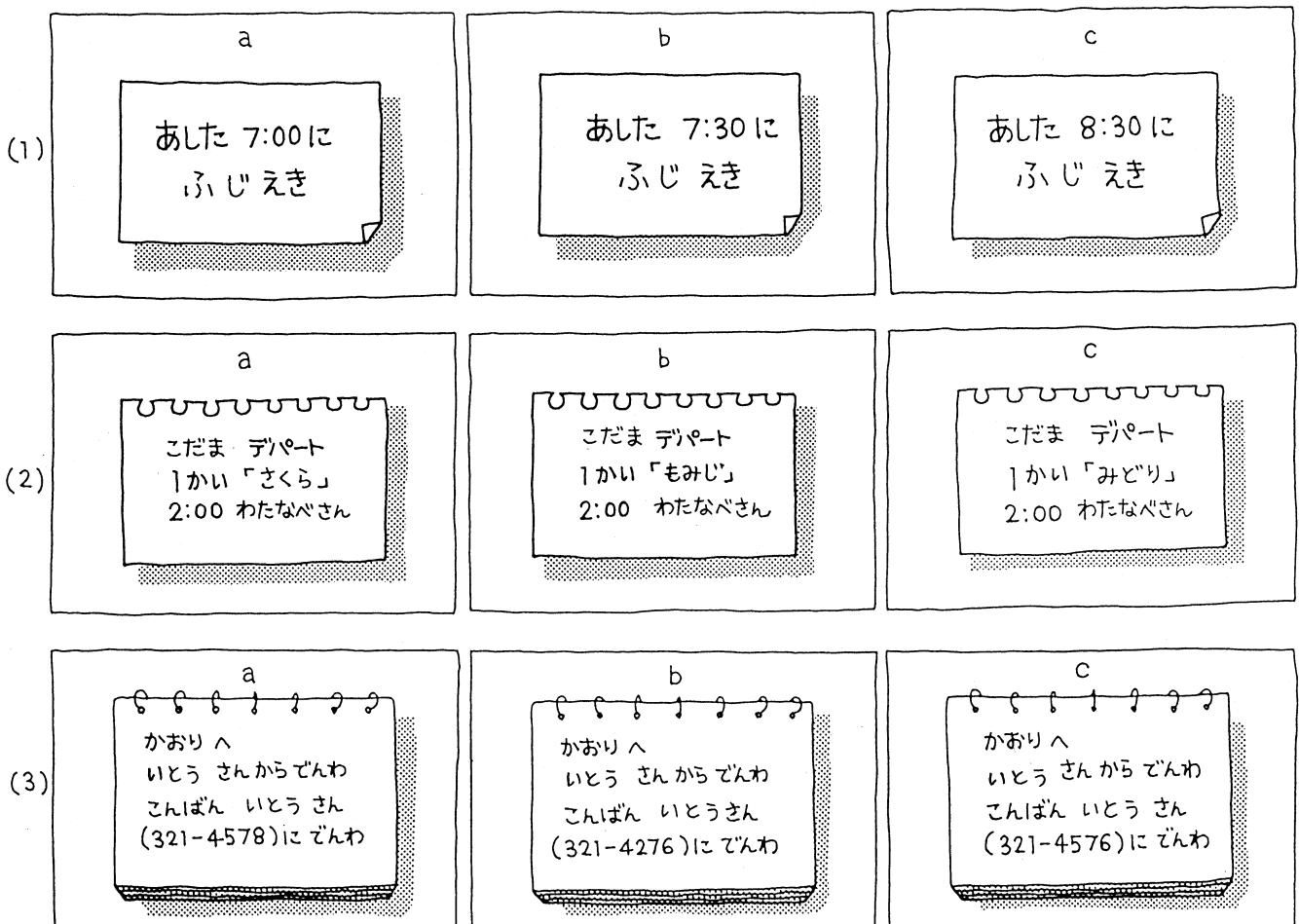
たかはし：はい、いいですよ。

いとう：^{こんばん}今晚、^{でんわ}電話がほしいんですが...。電話ばんごうは、
321-4576です。

たかはし：いとうさんですね。^{でんわ}電話ばんごうは、321-4576。わかりました。

いとう：よろしくおねがいします。それでは、しつれいします。

たかはし：はい、さようなら。



^{こた}<答え>

(1) b (2) a (3) c

バリエーション

(1) 学習者がメモを書く。日本語でも母語でもよい。

(2) 学習者がペアやグループで電話の会話を作り、発表する。ほかの学習者はその会話を聞いて、メモを作る。

先生へ

電話の会話は下のような構成である。

① もしもし～さんのお宅ですか。(相手の確認)

② ～ですが、～さんをお願いします。

(自分の名前を言って、話したい人を電話のところに呼んでもらう。)

③ (用件を話す)

④ じゃあ、またあした。 / それでは、失礼します。(終わりのあいさつ)

・ の「電話がほしいんですが」の意味は「電話をかけてほしい」という意味であることに注意。

・ (3) の電話番号「321-4576」は「サン・ニー・イチ・ノ・ヨン・ゴー・ナナ・ロク」と言う。

電話番号を言うとき、「2」「5」はそれぞれ「ニー」「ゴー」と2拍になり、「ー」は「ノ」と言う。また、「0」は「ゼロ」、「レイ」の2通りの言い方がある。